六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しや情報を、大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介を通して、六甲山の魅力に迫ります。　（毎月第２火曜日に掲載）

兵庫おでかけ情報
青空主義プラス

空中から紅葉狩り
六甲有馬ロープウェー

六甲山系が紅葉に染まり始めた。赤、黄色に彩られた山は一年で最も美しい季節。中でもブナ、コナラ、カエデなどの落葉広葉樹林が広がる北六甲は、今が見ごろだ。六甲有馬ロープウェーに搭乗すれば、パノラマビューが楽しめる。乗務員の清水章さん(71)の案内で、空中からその魅力に迫った。

同ロープウェーは、六甲山頂駅（神戸市灘区六甲山町北六甲）と有馬温泉駅（同市北区有馬町）を約12分で結ぶ。清水さんは5年前から勤務。空中から四季折々の自然を観察する機会に恵まれ、乗務の合間を利用して魅力的な景観をカメラに収めている。

六甲有馬ロープウェーに乗れば、北六甲の紅葉を一望できる（清水章さん提供）

寒暖差が生む鮮やかさ

毎年心待ちにしているのが紅葉の季節。「寒暖差が大きい北六甲斜面は、表六甲に比べより鮮やかに紅葉するんですよ」と説明してくれた。

燃えるようなドウダンツツジで彩られた六甲山頂駅を出発すると、東側に名所「紅葉谷（だに）」が見えてくる。8月の台風の影響で登山道は通行止めになっているが、ロープウェーなら一望だ。アカマツの濃い緑に落葉樹の黄色が一層映える。六甲の紅葉は最高峰（931㍍）から麓に向かって進行する。

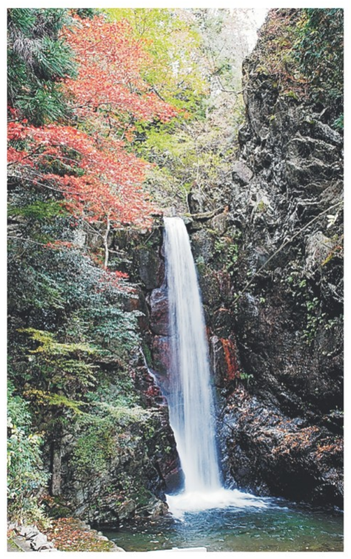
上りと下りのゴンドラが交差する「湯槽谷（ゆぶねだに）」付近は、夕日に照らされたカエデ系の紅葉が一層鮮やかさを増す。天候がよければ、午前中は西側に家島や小豆島まで見える。湯槽谷を過ぎると29度の傾斜面を一気に下る。ゴンドラは赤や黄色、緑でよそおわれた山に包まれる。北に有馬富士が見え、雲海に包まれた三田市街が見えることもある。

有馬温泉街は名所が多い。駅のすぐ東側の鼓ケ滝は、落差わずか10㍍ながら、豊かな水量が鮮やかな秋山に潤いを与える。晩秋になれば名所・瑞宝寺公園がお薦め。錦の絨毯（じゅうたん）を敷き詰めたような落ち葉が、人々の目を楽しませる。

清水さんは、今年の紅葉は例年より早めという。「一人でも多くの人に、この錦絵を堪能してほしい」と話している。（ライター・渡辺佳映）

清水章さん

メモ　夏場の一部期間を除き、六甲有馬ロープウェーは始発9時半、終発17時10分。11月中の土曜日は終発20時半まで延長。片道1010円。問い合わせ☎078・891・0031


紅葉とのコントラストが素晴らしい鼓ケ滝＝神戸市北区有馬町（清水章さん提供）

六甲山頂駅付近は最も早く紅葉が始まる＝神戸市灘区六甲山町北六甲（清水章さん提供）

トトと発見　マイベスト六甲

森の木の実で秋を実感
手づくりリース体験

六甲高山植物園　中池亜紀子さん

六甲山大学のマスコット「トト」が、六甲山、摩耶山で働いている人や、暮らしている人を訪ね、隠れ名所やスポットを聞くコーナーです。今回は、六甲高山植物園の中池亜紀子さん(23)に、同園で開催中の「森の手づくりリース体験」について聞きました。

トト　いろんな種類の木の実とすてきなリースですね。

中池　私が持っているのは手づくりリースの完成作品で、前に広がっているのはその材料の木の実です。晴れた日に、スタッフが園内や近くの山を歩いて集めてきたものなの。秋の山はいろんな木の実が落ちていて、ちょっと歩けばマツボックリやドングリなんか、大きな袋にいっぱい集まるのよ。高山植物園は山頂付近にあり、自然に恵まれています。木の実集めには最適ね。

トト　写真の右端の野菜みたいな葉っぱは何ですか？

中池　神戸市の花で知られるアジサイのドライフラワーよ。夏に満開となり、秋に枯れ始めて茶色に変色します。お花には見えないかも。園内で干してから、装飾材料として利用します。派手さはないけど、自然そのままの色を大切にしているのよ。

トト　他にはどんな植物があるんですか。

中池　これからの季節はフジマメやヤマユリ、ヘクソカズラ、タムラソウといった山独特の植物が並びます。木の実や植物に直接触れ、秋の六甲を実感するのもお薦めね。リースづくりは、気に入った材料を自由に選んで、専用道具を使って接着剤ではりつけるだけの簡単な作業よ。30分くらいかな。トトも挑戦してみてね。

◆　◆

六甲高山植物園の「森の手づくりリース体験」は24日まで。体験料は直径20㌢のリースが1650円。15㌢が650円。別途、入園料（中学生以上620円、4歳～小学生310円）が必要。同園☎078・891・1247

トトと発見　マイベスト六甲

手づくりリース体験

好奇心旺盛なアンゴラウサギで、六甲山大学の生徒。課外授業で六甲の名所を取材する。

健康学部

◆こうべ健康ウォーク　紅葉の有馬温泉をめざしてコース　11月30日９時半～10時受け付け。五本松公園（神鉄「岡場」駅すぐ）集合。同公園でウオーキング教室後、有馬温泉をめざす＝**写真**。約５キロ。一般向き。参加費無料。神鉄コミュニケーションズ☎078・521・0321（平日９～18時）、神鉄グループ総合案内所☎078・592・4611（月～土曜７～20時、日曜・祝日９～18時）

◆風化した花崗岩の荒々しい風景を楽しむ　12月13日９時半、阪急「芦屋川」駅山側広場集合。ロックガーデン－風吹岩（**写真**）－保久良神社－阪急岡本駅。参加費300円。六甲山自然案内人の会の田丸さん☎090・6754・0369（平日は19～21時）

◆フリーハイキング　石井ダム・烏原貯水池コース　12月18日９～10時受け付け。神鉄「鈴蘭台」駅集合。石井ダム－烏原貯水池－神鉄湊川駅。約８キロ。一般向き。参加費無料。神鉄コミュニケーションズ☎078・521・0321（平日９～18時）、神鉄グループ総合案内所☎078・592・4611（月～土曜７～20時、日曜・祝日９～18時）

環境学部

◆親子でバードウオッチング　12月21日９時半～12時、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。小学生以上の子どもとその保護者40人。日本野鳥の会ひょうごのスタッフが双眼鏡の使い方から教える。双眼鏡、筆記用具、飲み物、雨具など持参。歩きやすい靴で参加のこと。ファクス（078・594・2324）か、同園ホームページから、11月21日～12月20日の間に申し込む（定員になり次第締め切り）。入園料高校生以上300円、小中学生150円。同園☎078・591・0253

芸術学部

◆六甲ガーデンテラス・イルミネーション　来年１月12日まで、17～21時（天候などによって異なる）、六甲ガーデンテラス（「六甲ケーブル山上駅」から六甲山上バス「六甲ガーデンテラス」）。英国風庭園「コッテージガーデン」などに約7500球の電球を装飾。六甲山の夜のひとときをロマンチックに演出。入場無料。六甲ガーデンテラス☎078・894・2281

◆六甲山光のアート2014「Light scape in Rokko」～Winter Version～　11月29日～来年１月12日17～21時（20時半最終受け付け、天候などによって異なる）、自然体感展望台　六甲枝垂れ（「六甲ケーブル山上駅」から六甲山上バス「六甲ガーデンテラス」）。1000万色以上の色彩表現が可能な最新ＬＥＤ照明で「六甲枝垂れ」を電飾するイベント。冬のテーマは「颪（おろし）」。凛とした冬の訪れを告げる六甲颪が舞う様子を光で表現する。入場料中学生以上300円、４歳～小学生200円。六甲ガーデンテラス☎078・894・2281

◆冬の染め物教室　12月６日10時半～12時半、13時半～15時半、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。園内で採取した木の実などを使ってストールを染める（材料費1000円）。Ｔシャツなど持参したもの１点も染めることができる。定員各回25人。ファクス（078・594・2324）か、同園ホームページから12月５日までに申し込む（定員になり次第締め切り）。入園料高校生以上300円、小中学生150円。同園☎078・591・0253

総合学部

◆自分たちだけの秘密基地をつくろう！　12月７、13日９～17時、再度公園（ＪＲ「芦屋」駅または三宮の花時計前に９時集合。三宮からバスで「再度公園」、徒歩約５分）。野外教育の専門スタッフやグループカウンセラーらの指導のもと、葉っぱやロープなどを使って班の仲間と秘密基地をつくる＝**写真**。小学１～６年生の35人。5940円（別途入会金1000円、帽子代1000円）。要予約。ポジティブアースネイチャーズスクール☎075・354・6388（平日10～18時）

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

環境への取組み

王子ホールディングス株式会社

王子グループは創業以来、森と共に歩んできました。現在、国内では、民間最大の19万ヘクタール、海外では28万ヘクタールに及ぶ森林資源・土地を保有・管理しており、持続的森林経営と生物多様性保全を目的とした様々な取り組みを行っています。

その中で、自然体験型環境教育プログラム「王子の森・自然学校」は、次世代を担う子ども達を対象としたユニークな取組みのひとつとして高い評価をいただいています。これは王子グループの社有林と工場を活用したもので、「森」「紙」「人」をキーワードに、自然体験のみならず、森と産業との関わりについても理解を深めるきっかけを提供しているのが特徴です。子ども達は紙すきや社有林での間伐・植林作業体験、そして製紙工場見学を通じ、人が手入れをすることで健全な森が保てること、その森が水を生み、森の恵みで私達の生活があることを実体験として学びます。

10年目となる今夏も全国4ヵ所で開催した自然学校。地道な活動ではありますが、王子グループの環境保全に対する姿勢をお伝えする貴重な機会として、今後も取組みを続けていきたいと考えています。

ツリークライミング（北海道校）

こども演習林で植林体験（北海道校）

次世代を担う子ども達を対象としたユニークな取組み

製紙工場見学（富士校）

製紙工場で紙すき体験（北海道校）

わたしたちは六甲大学の活動を応援しています

領域をこえ 未来へ OJI　KOSAIDO　神戸海星女子学院大学　神戸松蔭女子学院大学　santica The New Heart of Kobe 神戸・三宮さんちか　ひとのときを、想う。JT　Daiwa House　想いをかたちに 未来へつなぐ TAKENAKA

【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸新聞社　【事務局】神戸新聞社 神戸新聞地域総研内　E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp